

# 04 春闘推進ニュース

全労連ニュース速報 NO.784

2004/05/17

全国労働組合総連合  
TEL:03-5842-5611  
FAX:03-5842-5620

**許すな！ 雇用・賃金・年金破壊 守ろう！ 平和と憲法**

## 参議院厚生労働委員会 18日から審議本格化 傍聴席を満杯に 監視体制を強化しよう

18日の参議院厚生労働委員会から、年金改悪法案の審議が開始されます。

この日は、10時～17時までの審議のうち、13:00～16:00までの3時間、小泉首相が出席して審議が行なわれます。

傍聴席を満席にして、審議の監視体制を強化しましょう。与党は参議院選挙を目前にして選挙本番並みのバス動員なども行なっています。審議状況を監視しつつ、地元国会議員への事務所訪問を粘り強く実施していきましょう。

15日・16日の土日にかけて行なわれたマスコミの世論調査では、60%以上が「今国会成立見送り」と答えています。別記参照ください。

### 18日の参議院厚生労働委員会 傍聴行動

9:30、12:30に参議院議面に集合し傍聴に入ります。全労連は事務局が待機し、傍聴券の配布を行ないます。明日は小池晃参議院議員(日本共産党政策委員長)が質問に立ちます。

多数傍聴に駆けつけてください。

### 18日の日程

午前は自民(42分)、民主(58分)、公明(28分)——休憩——

午後は、13:00～16:00 総理出席でテレビ放映されます。

自民党(3名:86分)、民主党(50分)、公明党(14分)、

共産党(小池晃:14分) 15:30～15:44

社民党(8分)、無所属(8分)

夕方は、16:00～16:52 午前に引き続いて代表質問

共産党(小池晃:28分)、社民党(12分)、無所属(12分)

## マスコミの世論調査 年金法案は「今国会成立見送れ」が多数 15日・16日調査 毎日が62% 共同通信が67%

### ◆ <世論調査>年金改革法案「今国会成立見送れ」が62%に 毎日新聞

毎日新聞は15、16の両日、全国世論調査(電話)を行った。国民年金保険料の未納・未加入議員が全主要政党に及んだことを受け、衆院を通過した年金制度改革関連法案について聞いたところ、「今国会での成立を見送るべきだ」との回答が62%と、「成立させるべきだ」の

23%を大きく上回った。同法案を審議する議員らが自らの義務を果たしていなかったことへの反発の強さをうかがわせた。また自衛隊のイラク派遣の是非を聞いたところ「反対」が50%を占め「賛成」の39%を上回った。

年金改革法案への賛否では「反対」が37%、「内容が分からない」が46%で、「賛成」はわずか10%だった。ほぼ半数が「内容が分からない」と答えたことは、法案が国民に浸透していない実態を浮き彫りにした。反対理由では「年金制度の抜本改革になっていないから」が66%でトップ。「負担が重くなるから」「支給額が減らされるから」は、ともに1割強だった。賛成理由では「年金制度の維持につながると思うから」が6割弱だった。

法案の扱いについては、法案に賛成と答えた人の3割、小泉内閣支持者でも56%が「今国会成立を見送るべきだ」と答え、拙速な審議を戒めている。男女別では男性の71%が成立見送りを支持。とりわけ30～50歳代の男性では約8割に達した。

支持政党別に見ると、「今国会成立」派は、自民支持層でも4割弱、公明支持層で6割弱にとどまった。「成立見送り」は、自民支持層で5割、公明支持層で3割超に及び、民主支持層では8割だった。

また、保険料未納が判明した小泉内閣の閣僚のうち辞任していない6人の対応を尋ねたところ、「辞任すべきだ」43%、「辞任する必要はない」45%で意見が分かれた。

一方、自衛隊のイラク派遣の賛否については「反対」が50%を占め、「賛成」の39%を上回った。先月の前回調査（賛成47%、反対46%）、3月の前々回調査（賛成50%、反対43%）では賛成多数だったが、再び反対が多くなった。今回、反対が4ポイント増えたのは、イラクの治安情勢の悪化や日本人人質事件の影響があるとみられる。

支持政党別では自民支持層でも3割、公明支持層では4割近くが派遣に反対した。民主支持層では7割近くが反対と回答した。

#### ◆ 67%が年金法案見送りを 共同通信世論調査 共同通信ニュース速報

共同通信社が15、16両日に実施した全国電話世論調査によると、参院で審議入りした年金制度改革関連法案について、今国会での成立を「見送るべきだ」と答えた人が67.7%で、「成立させるべきだ」の22.7%を大きく上回った。国民年金保険料の納付状況を全国会議員が公開するよう求めたのは78.9%で「公開の必要はない」との回答は17.6%にとどまった。

国民年金の一時未加入を認めた小泉純一郎首相について「退陣すべきだ」と答えた人は13.2%。57.8%が「政治責任はあるが、退陣の必要はない」と回答した。内閣支持率は4月の前回調査に比べ1.8ポイント減の53.8%、不支持率は35.6%（前回32.5%）。

首相の北朝鮮再訪問で拉致問題が「大いに進展する」と答えたのは11.4%、「ある程度進展する」が48.4%と、過半数が期待感を表明した。

## 年金改悪反対、消費税増税阻止の署名 200 万を超える

5/17日現在集約数 2,033,115筆の集約です。最後まで署名を提出しましょう

本日までの署名の集約は、年金・消費税署名 **2,033,115** 筆を集約しています。署名提出の最終は、5月末です。会期末の1週間前が署名審議の委員会となりますので、1枚も残らず国会に提出しましょう。

19日の職場決議の送付や地元議員への要請、昼デモなどのニュースを全労連まで送付を